

# 東山ティーンズ新聞

2021年冬号

京都市東山図書館  
〒605-0862 東山区清水五丁目130-8  
東山区総合庁舎南館2階  
TEL 075-541-5455

[https://www2.kyotocitylib.jp/?page\\_id=296](https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=296)



## 日吉ヶ丘高校生によるおすすめ本特集

今回は、日吉ヶ丘高等学校の図書委員のみなさんにおすすめの本を紹介していただきました。感動して涙した本やおもしろかった本、学べる本など、54タイトルの本を紹介してもらいました。

★は、高校生のおすすめの理由です。

ティーンズ新聞で紹介できなかった本は、東山図書館で「日吉ヶ丘高校生おすすめの本のコーナー」を設置する予定ですので、ぜひご覧ください。



『罪の声』 塩田 武士／著 講談社 資料コード：256016550

父の遺品の中からカセットテープを見つけた俊也。幼い自分の声の音声は31年前の未解決事件で恐喝に使われた録音テープと全く同じだった…。

★グリコ・森永事件がモチーフにされた小説。その事件で使われた子どもの声自分だと気づいた主人公とその事件を追いかける新聞記者が事件を探る！



『嫌われる勇気』

岸見一郎／著 ダイヤモンド社

どうすれば人は幸せに生きることができるかという哲学的な問いに、きわめてシンプルかつ具体的な答えを提示する。

★アドラー心理学についてやさしく説明しているから



資料コード：255898541



『ぼくは勉強ができない』

山田詠美／著 文藝春秋 資料コード：255923899

時田秀美は17歳、サッカー好きの男子高校生。勉強はからっきしだが、男子はみな彼に憧れ、女子はみな彼に恋をした。

★主人公がおなじ年齢ぐらいなので、共感できるところがたくさんあったから



『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』

七月隆文／著 宝島社 資料コード：255933789

京都の美大に通うぼくがひと目惚れした女の子。気配り上手でさびしがりやな彼女には、ぼくが想像もできなかった大きな秘密が隠されていて…。奇跡の運命で結ばれた2人を描く甘くせつない恋愛小説。

★映画になっていて本当に泣ける愛の物語だから



『星を継ぐもの』 資料コード：255915004

ジェイムズ・P・ホーガン／著 東京創元社

月面調査員が真紅の宇宙服をまとった死体を発見した。綿密な調査の結果、この死体は何と死後五万年を経過していることがわかった。果たして現生人類とのつながりはいかなるものなのか。

★人類の生き立ちを解明していくハードSF



『君の臓腑をたべたい』 資料コード：255939612

住野よる／著 双葉社

偶然、僕が拾った1冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。<名前のない僕>と<日常のない彼女>が織りなす物語。

★映画にもなった有名な本でせつなくて泣ける本だから